

# News Release

## カセットこんろなど、キャンプ等で使われる製品の事故にご注意ください

NITE (ナイト) [独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：辰巳 敬、本所：東京都渋谷区西原] は、平成 28 年 7 月 28 日 (木) に本所ナイトスクエアにおいて、記者説明会を開催します。

- 夏休みを迎え、海や川、山などアウトドアでのレジャーを楽しむ機会が増える季節です。アウトドアでのキャンプ等でよく使われる製品 (カートリッジガスこんろ (カセットこんろ) やレジャー用の折りたたみいす・ベッド等、冷却スプレー、虫除けスプレー、花火) の取り扱いを誤ると重傷事故に至る場合があります。せっかくのレジャーを楽しむためにも、製品の正しい取り扱い方法を確認し、事故を未然に防ぎましょう。
- NITE (ナイト) に通知された製品事故情報<sup>※1</sup> では、平成 22 年度～平成 26 年度までの 5 年間ではアウトドア関連のレジャー用製品の事故が毎年 10 件程度、合計 58 件<sup>※2</sup> 発生しており、事故の約 7 割 (41 件 (70.7%)) が 6～9 月に集中しています。また人的被害に至る割合が高く、全体の約 7 割 (42 件 (72.5%)) が重軽傷に至っていますので注意が必要です。
- [主な事故事例と注意事項]
  - カートリッジガスこんろ (2 ロタイプ) に大きな鉄板を載せて使用した後、一方の火を消してガスカートリッジを取り外したところ、漏れたガスに別口のバーナーの火が引火して、テント 2 張が焼損し、1 人がやけどを負った。  
⇒ **バルブ溶融によるガス漏れや内圧上昇による破裂のおそれがありますので、カートリッジガスこんろ全体を覆うような大きな鉄板や鍋は絶対に使わないでください。**
  - 直射日光の当たる場所で使用されていたレジャー用折りたたみいすに腰掛けたところ、座面の生地が破れて転倒し、腰を負傷した。  
⇒ **レジャー用折りたたみいす・ベッド等は使用前に、劣化による変色や破れ、プラスチック部分のひび割れなどが無いか確認してください。また、取扱説明書の指示に従い、直射日光や風雨が当たる場所で保管しないでください。**
  - 冷却スプレーを使用直後、たばこを吸うためにライターを着火したところ炎が上がり、手足などにやけどを負った。  
⇒ **冷却スプレーや虫除けスプレーは可燃性ガスを含んでおり、火気のそばで使用すると、ガスに引火して急激に燃え広がるおそれがあります。冷却スプレーや虫除けスプレーを火気のある場所の近くでは使用しないでください。**
  - 打ち上げ花火に点火した際、不安定な置き方になっていたため、花火が倒れて火花が水平方向に飛び、女性が右手にやけどを負った。  
⇒ **打ち上げ花火など、地面に置いて使用する花火は平たんな地面に置いてください。また花火に記載されている注意事項をよく読んで、危険な使い方はしないで下さい。**

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故 (ヒヤリハット情報 (被害なし) を含む)。

なお、カートリッジガスこんろの事故については、屋外での使用時に発生したものを対象とする。

(※2) 平成 28 年 7 月 1 日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

## (1) 記者説明会開催概要



日時：平成 28 年 7 月 28 日（木） 10:00～（開場 9:00～）

会場：ナイツクエア

（東京都渋谷区西原 2-49-10 NITE 1 階）

参加を希望される方は、平成 28 年 7 月 27 日（水） 18:00 までに、「お問い合わせ先担当者」へご連絡ください。会場準備のために必要ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

[ 電車でお越しの場合 ]

1. 京王新線「幡ヶ谷」駅から徒歩約 10 分
2. 小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原」駅から徒歩約 15 分

## (2) ご説明する内容

平成 22 年度から平成 26 年度までの 5 年間に発生したキャンプ等で使われる製品の事故 58 件について、月別及び年度別の発生状況や、事故事例、事故を防止するためのポイントを、再現実験映像を交えてご紹介いたします。

また、当日は事故の再現実験映像、静止画を収録した DVD を配布いたします。

## (3) 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区西原）では、入館管理システムとして、セキュリティゲートを導入しております。入退館の際は、受付にて発行する入館許可証が必要となりますので、お手数をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

**入館時**：受付で外来者用入館許可証をお渡ししますので、セキュリティゲートの読み取り部分にかざして入館してください。

**退館時**：入館許可証を受付に返却してください。

※ 庁舎内では、入館許可証を首からお掛けください

### お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 嶋津 勝美

担当者：穴井、田代

- 記者説明会前日（7 月 27 日（水））及び当日（7 月 28 日（木））

電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870

- 記者説明会前々日まで及び 7 月 29 日（金）以降

電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617